

発行 車体発 23 第 199 号

2024 年 3 月 15 日

2024 年度 トレーラ国内需要見通し

日本自動車車体工業会トレーラ部会では、2024 年度のトレーラ国内需要見通しをまとめましたので発表します。

1. 2023 年度トレーラ需要見込み

2023 年度は物流 2024 年問題によるトレーラ需要増が見込まれていたが、鋼材を含む資材費高騰による車両価格アップなどでユーザーの模様眺めが続いており、2022 年度比で大幅な減少となった。

国内トレーラの生産台数は 2022 年度比 87%、7,300 台の見通し。

バンが前年比 82%、コンテナ用は同 82%、平床は同 90%、その他のトレーラは同 104%であった。

2. 2024 年度トレーラ需要見通し

2024 年度は大きな回復が見込めないものの、前年度減に若干反動する機種があることにより、総需要は 7,400 台、2023 年度比 101%と見込む。

<トレーラ国内需要見通し>

(単位：台)

年 度	2022年度	2023年度	2024年度	対前年比	
	(A)実績	(B)見通し	(C)予測	2023年度 (B/A)	2024年度 (C/B)
合 計	8,380	7,300	7,400	87%	101%
形 状	コンテナ用	2,678	2,200	82%	100%
	バン	2,693	2,200	82%	105%
	平床	1,662	1,500	90%	100%
	その他特装系	1,347	1,400	104%	100%

(注) 1. 上記は貨物輸送用であり、キャンピングトレーラ、ボートトレーラなどは除く

2. 車工会会員の台数 (並行輸入車等は含まず)

(問合せ先) 日本自動車車体工業会事務局：岩満